



みかんぐみだより

2021年7月1日
尚徳福祉会おぐら保育園

園のあじさいの花もきれいな色になり、幼児組さんが植えたひまわりは、ぐんぐん伸びて、子どもたちの背の高さより高くなり、花が咲くのが楽しみになってきました。

天気の良い日は、園庭で虫探しをしたり、砂遊びをしたり、思い思いの場所で好きな遊びを楽しんでいます。雨の日は、ホールでボールや平均台、鉄棒など身体を使う遊びに挑戦しています。室内では、人形を椅子に座らせてお皿に食材を並べて、ごっこ遊びを楽しんだり、ブロックを繋げたり、ピタゴラスで立体を作ってみたり、好きな遊びをじっくりと行う姿が多くなってきました。絵本やパネルシアターなども大好きな子どもたちです。梅雨明けには、水遊びが始まります。夏ならではの遊びを満喫して、元気に過ごしていきたいと思います。



じぶんでやりたい～

お友だちのマークや持ち物、引き出しも解ってきて、自分でやりたい子とお世話をしたい子が、時に重なって泣いている姿もあります。お互いの気持ちを考えて、その時の様子で声をかけています。

階段の上り下りは、手すりを掴んで一步一步慎重に上り下りする子、両手を階段について、自分の力で進む姿もあります。

着替えは、自分で紙パンツを脱いで便座に座ってみたり、ズボンを履こうとしてみたり、何でも「自分で～」と頑張っている姿は微笑ましく思えます。

その子のペースでそれぞれが、今、出来るやり方で行っています。

保育参加

保育参加では、クラスのお友だちと一緒に遊んでいただき、着替えなど行っていただき、家庭とは違った一面もあったかと思えます。

入園時の様子とは異なり、成長を感じていただけたら嬉しいです。子どもたちは、お友だちのお父さんお母さんと遊ぶことができ、時には、甘えている姿も見られました。子どもたちは、貴重な時間を過ごすことができました。

お忙しい中、保育参加にお越しいいただき、ありがとうございました。また、保育参加のご希望がございましたら、いつでもお声掛け下さい。

アンケートのご協力ありがとうございました。

せいさくだいすき

クレヨンや画用紙、模造紙がでてくると「やりた～い」と言った表情で集まって来ます。椅子に座ってグループ毎に行うようになりました。床で行う時は、模造紙の上に、寝そべてダイナミックに行う子、会話を楽しみながら行う子、黙々と描く子とそれぞれが楽しんで描いています。作品を掲示するとじ～と眺めて、自分のマークを見つけて、嬉しそうに指をさして教えてくれます。

水遊びのお願い

7月1日から、水遊びが始まります。タライやバケツ、じょうろを使って水の感触を楽しんでいきたいと思えます。

水遊びで濡れたり、汗をかいたりして、着替えが多くなります。

衣服の補充とすべての持ち物に記名の確認をお願いします。

合わせて、サイズが小さすぎたりボタンが多すぎたりするものを避けて、着脱しやすいものをご用意ください。

